

2012年 エポックノート展

感じる心・創る喜び

—シュタイナー学校の芸術・工芸教育—

色彩の中に生きる、造形のプロセスをたどる、工芸のひと打ちを決める。そうした営みを、段階を経てくり返し味わう中で、内なる感情・思考・意志が磨かれ、成熟する。—シュタイナー学校では、12年間という一貫教育の全体に、芸術・工芸教育が脈々と流れています。

今回は、絵画・造形・手仕事・工芸作品を前面に出し、そのカリキュラムを提示しながらご紹介します。どうぞご覧下さい。



2012年 5月29日(火)～6月3日(日)

会場： 京田辺市立中央図書館
ギャラリーかなび

5/29(火)	15:00～18:00
30(水)・31(木)・6/1(金)	10:00～18:00
6/2(土)	10:00～17:00
3(日)	10:00～15:00



- 近鉄京都線新田辺駅徒歩 10分
- JR 学研都市線京田辺駅徒歩 2分

NPO 法人京田辺シュタイナー学校

ドイツの哲学者ルドルフ・シュタイナーの人間観と教育理念に基づく学校を、この地に創りたいと願う親と教師によって、2001年に開校されました。12年間一貫教育で、1年生から8年生までを通じて一人の担任が受け持つ初等・中等部と、9年生から12年生までの高等部があり、約260名が在籍しています。現在、シュタイナー学校は世界に約1000校あります。

■〒610-0332 京都府京田辺市興戸南鉾94

■ホームページ <http://ktsj.jp>